

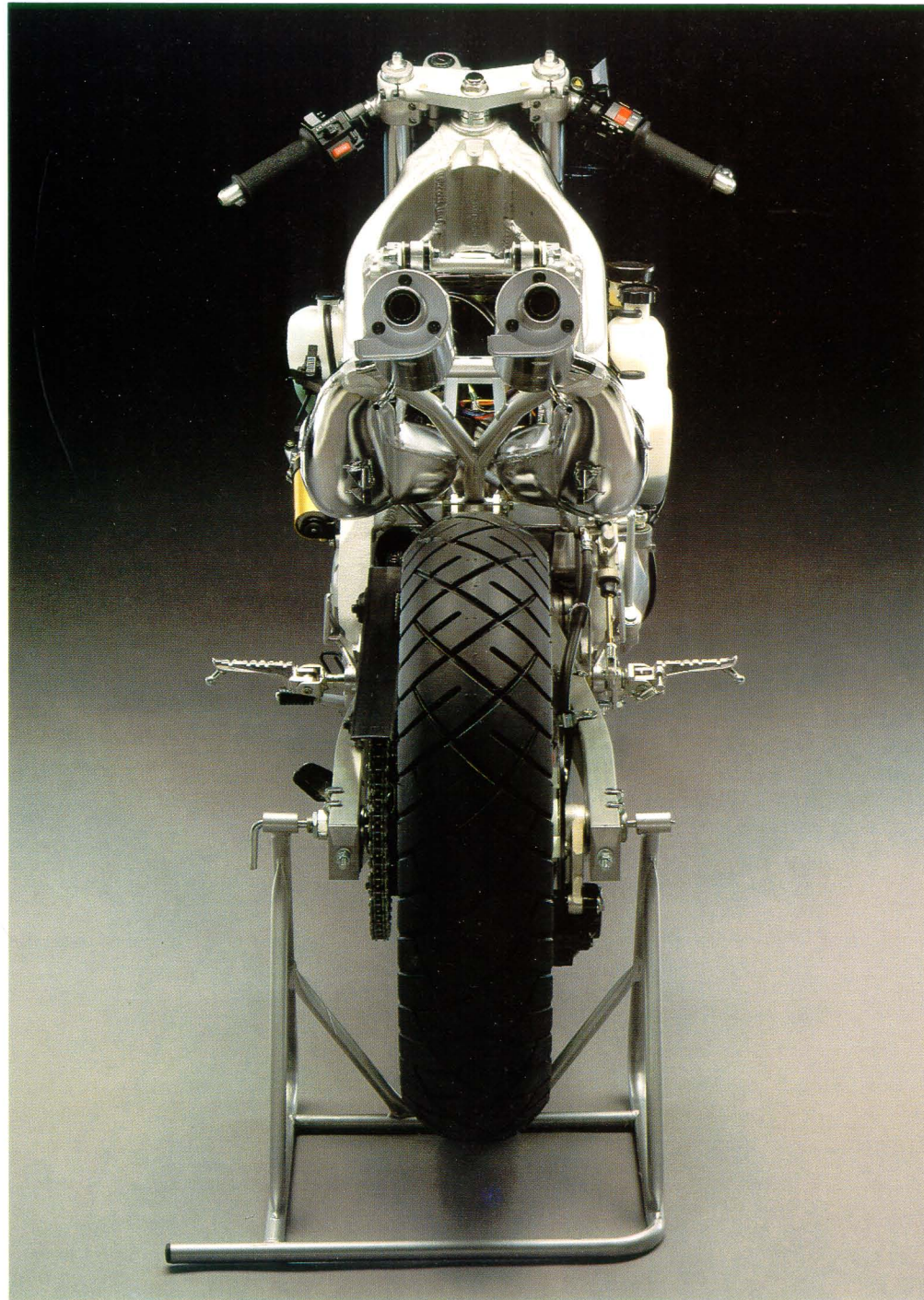
TZR250

2-CYCLE SUPER SPORTS

YAMAHA



この写真は、プロフェッショナルライダーのサーキット走行を撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、ヘッドライトを点灯し安全な運転をしましょう。

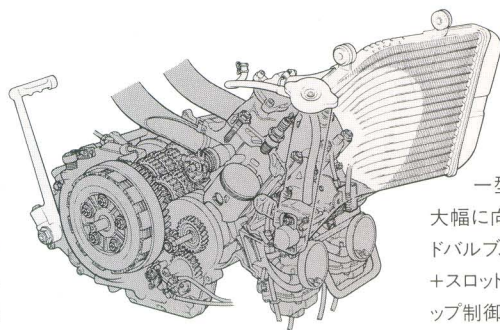




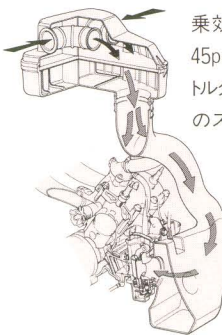
TZ直系、後方排気レイアウト。

新開発水冷2ストロークパラレルツイン。

ニューTZR250のパワーユニットの中でも、特に注目すべきは「後方排気レイアウト」。フュエルタンク内側前方のエアクリナー→クランクケース前方の吸気ポート→シリンダー後方の排気ポートの吸排気経路を持つ、市販レーサーTZ直系のテクノロジーだ。これによりエキゾーストパイプをストレート化。さらに、大型化した排気ポート、回転

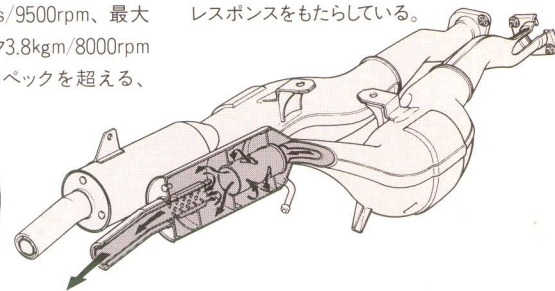


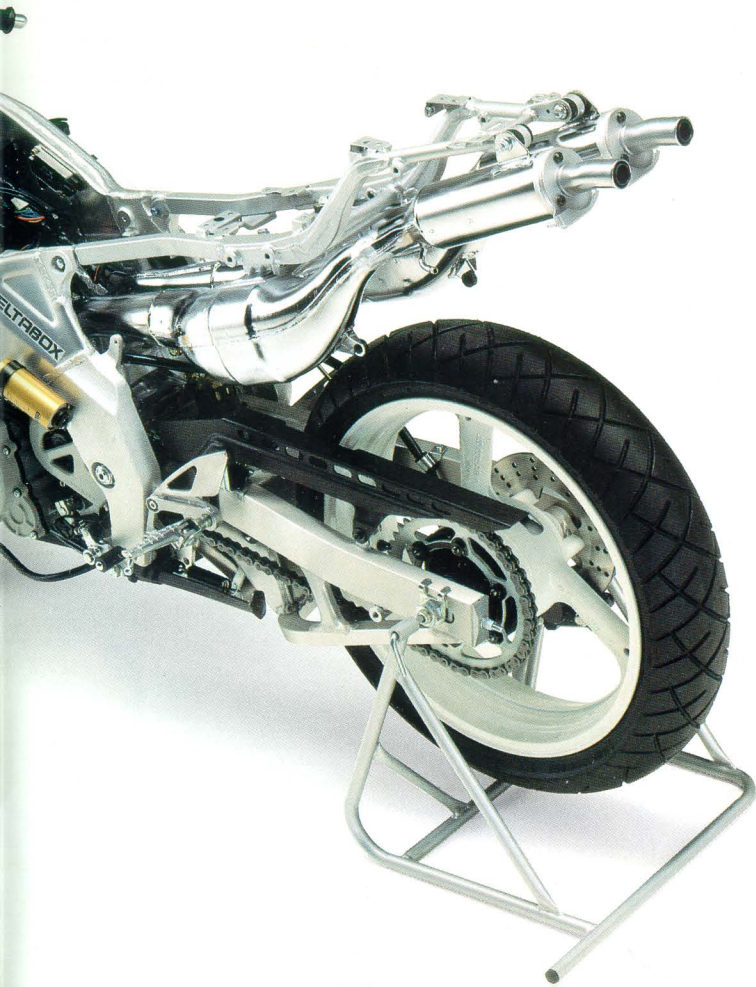
域に応じた適切な排気タイミングを維持するヤマハ独自のYPVS(ヤマハ・パワー・バルブ・システム)、大きな排圧を無理なくリリースする多段膨張タイプ・チャンバー型マフラーなどにより、排気効率を大幅に向上させた。そして、クランク室リードバルブ、高圧縮比7.4:1、エンジン回転数+スロットル開度+スロットル開度速度のマッピング制御によるデジタル進角CDIなどの相



乗効果が、最高出力45ps/9500rpm、最大トルク3.8kgm/8000rpmのスペックを超える、

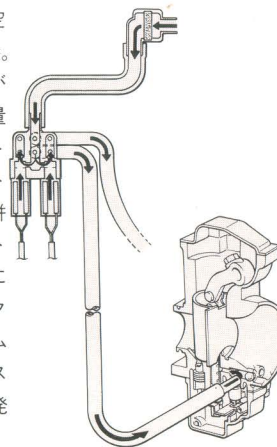
豊かな高回転パワーとクイックなスロットルレスポンスをもたらしている。





**空燃比をコンピューター制御
新開発TM32SSキャブレター**

TM32SSキャブレター最大の特長は、空燃比のコンピューター制御。これは、コンピューターが、エンジン回転数+スロットル開度+スロットル開度速度を検知し、ソレノイドバルブ2個を開閉作動して、メインエアジェットからの空気量を3段階にコントロールするというもの。これにより、走行状況に応じた適切な空燃比を維持。吸気抵抗が小さく軽量コンパクトなフラットバルブと併せ、スロットルワークに即応するクイックでスムーズなレスポンスを発揮する。



軽量・高剛性をさらに向上 アルミ・ニュー・デルタボックスフレーム

YZRのコンセプトとテクノロジーを受け継ぐアルミ・デルタボックスフレーム。ニューTZR250では、あらたに採用したアルミ・トラス

リアアームとともに、いっそうの軽量・高剛性を追求。シユアでダイレクトなハンドリング性能の基本となるシャシーポテンシャルを、さらに高いものとしている。またリアフレームは、メンテナンスの容易な別体式だ。

高剛性、大径フロントフォーク

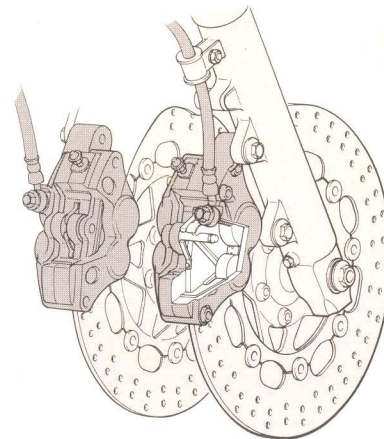
フロントフォークには、φ41の大径インナーチューブを採用し、すぐれた操縦性としなやかな乗り心地、そして制動時におけるすぐれた安定性を実現している。

減衰力調整機構付サブタンク装着リンク式モノクロスサスペンション

リアは、ホイールストローク量の大小に応じて適切な減衰力を発揮するリンク式モノクロスサスペンション。しかも、サブタンク装着の高圧窒素ガス封入式オーリンスタイプ・ダンパーを採用し、その操縦性と乗り心地をさらに洗練させた。また、減衰力調整機構も新採用している。

対向ピストン異径4ポットキャリバー装着フロントダブルディスクブレーキ

フロントブレーキは、φ298の大径ダブルディスク。YZRと同様の対向ピストン異径4ポットキャリバー、ディスクの適正な姿勢を保つフローティングマウントなどにより、安定した高い制動力を発揮する。リアは、フローティングキャリバーを持つφ210のシングルディスク。



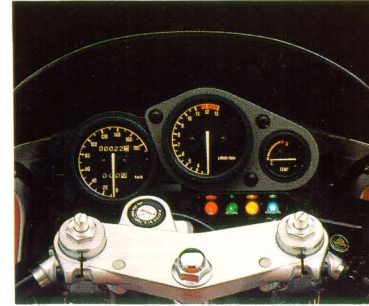
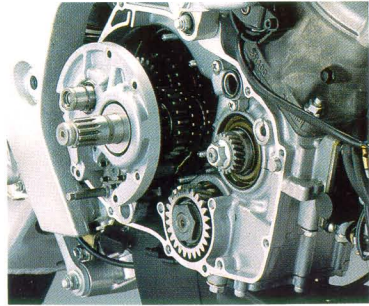
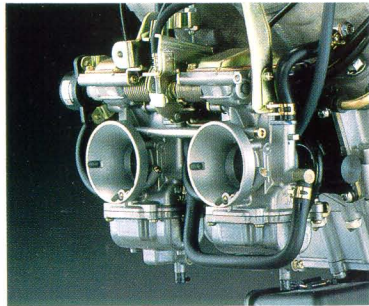
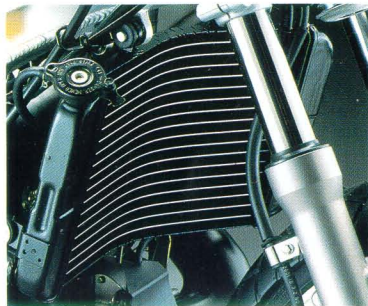
偏平ワイドラジアルタイヤ+軽量ワイド・アルミキャストホイール

タイヤは、グリップ限界の高い新開発・偏平ワイドラジアル(F:110/70R 17、R:140/60R 18)。ホイールは、F:3.00-17、R:4.00-18というワイドな中空スポーク・アルミキャスト製。バネ下重量の軽さが、軽快な操縦性を支えている。

YZRのエアロフォルム

スラントノーズ・フルフェアリング

フルフェアリングは、異形ハロゲンヘッドランプ(60W×55W)を組み込んだスラントノーズのYZRタイプ。レースで培ったすぐれた空力特性を発揮する。



ワークス・スピリット&テクノロジー。 いま、そのすべてを手渡そう。ニューTZR250。

RZ以来、絶え間なく進化を続けてきたヤマハ・2ストローク・テクノロジー。そこにはつねに、「勝利」を最大かつ唯一の目標としてレーシング・テクノロジーを追求するワークスとの、緊密にしてダイレクトなリレーションが存在する。よりパワフルでコントロール可能なマシンを造りあげるためには、きわめて高次元の効率とバランスと精度を求めるワークスのスピリット&テクノロジーを基本とする必要があるのだ。ヤマハが考えるレーシングスポーツの本質も、まさにそこにある。ヤマハ2ストローク・テクノロジーのダイレクトなフィードバックによって、走りのポテンシャルを高めていくべきなのだ。ニューTZR250、登場。市販レーサーTZがその実力を証明する「後方排気レイアウト」2ストローク・パラレルツ

イン。走行状況に即応して空燃比をコンピューター制御する新開発TMキャブレター。アルミ・ニューデルタボックスフレーム+アルミ・トラスリアームをはじめとする軽量・高剛性シャシー。対向ピストン異径4ポットキャリパー装着フロント・ダブルディスクブレーキ。そして、すぐれたエアロダイナミック効果を発揮する、YZRタイプ・スラントノーズ・フルフェアリング。ここに投入したすべてのワークス・スピリット&テクノロジーは、2ストローク・クォーター本来の快感をさらにピュアに研ぎすますために。ニューTZR250。



●写真のレーシングスタンドはオプションです。



●シルキーホワイト/ファインレッド



●バイマックスブルー/スターシルバー

TZR250

メーカー希望小売価格 ¥596,000 (北海道・沖縄および一部離島を除く) ●価格には保険料、税金(含む消費税)、登録などに伴う費用等は含まれていません。●消費税額は別途計算の上、申し受けます。●メーカーオプションで速度警告灯装着仕様(¥10,000高)もあります。

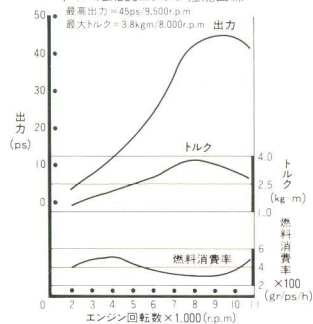
TZR250仕様諸元

型式	3MA
全長/全幅/全高	2,040mm/655mm/1,100mm
軸間距離	1,380mm
シート高/最低地上高	760mm/130mm
乾燥重量	136kg
燃費・定地走行テスト値	41km/ℓ(50km/h)
最小回転半径	3.1m
制動停止距離	14.0m(50km/h)
エンジン種類	2サイクル・水冷・クランク室リードバルブ
気筒数配列/総排気量	並列2気筒/249cc
内径×行程	56.0mm×50.7mm
圧縮比	7.4:1
最高出力	45ps/9,500rpm
最大トルク	3.8kg-m/8,000rpm

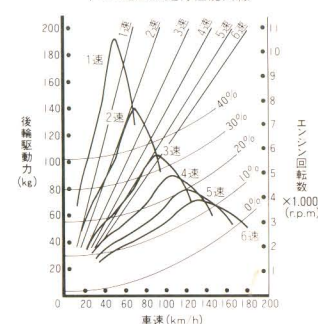
点火方式	C.D.I
始動方式	キック式
燃料タンク容量	16ℓ
オイルタンク容量	1.4ℓ
潤滑方式	分離給油(ヤマハオートループ)
バッテリー容量/型式	12V-3Ah(10/YT4L-BS)
1次減速機構/減速比	ギア2.440(61/25)
2次減速機構/減速比	チェーン/3.071(43/14)
クラッチ形式	湿式多板
変速機形式	リターン式6段
変速比	2.428/1.764/1.333/1.136/1.000/0.909
フレーム形式	プレスバックボーン
キャスト/トレール	25°00'/94mm
タイヤサイズ前・後	110/70R17-54H/140/60R18-64H
制動装置 前・後	油圧式ダブルディスク・油圧式シングルディスク

●燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。

ヤマハTZR250エンジン性能曲線



ヤマハTZR250走行性能曲線



HAVE A NICE RIDE! ナイスライディングをよろしく。

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。■バイクは昼間もライト・オン。■点検・整備を忘れずに。
- 安全のため改造はやめましょう。■騒音防止のため不必要なからぶかしはやめましょう。
- 安全速度で走りましょう。無理な加速はやめましょう。●よく見る。よく見られることに努めましょう。
- 昼間のライト・オンはかならずロー・ビームで。●競技用に改造した車両での公道走行はできません。●カーブ・交差点ではスローインク・ダウン。●YRSで正しいライディングテクニックをマスターしましょう。

Y.E.S.S. バイクライフを大きく広げる Y.E.S.S.に、参加しませんか。

●Y.E.S.S.(イエス)とは、YAMAHA EARTHLY SPORTS STAFFの略。バイクを核にした幅広い楽しみを提供する、まったく新しいクラブです。●特典もいろいろ。入会のお申し込み、お問合せは、Y.E.S.S.のステッカーのあるY.E.S.S.加盟店へどうぞ。



INFORMATION SHOP

ヤマハライディングスクールに参加しませんか。

国際A級ライダーやヤマハのインストラクターが、理論と実践の両面からライディングテクニックを伝授。クロードコースでのサーキットランが、日常の走りを大きく飛躍させます。お問合せ、お申し込みは、このマークのヤマハ販売店へ。

手続きかんたん 支払いゆとりく

ヤマハ 5<5>クレジット

新しいバイクの買い方です。

3回から36回までの分割払い(月々のお支払いは3,000円から)、ボーナスでの一括払いや2回払いなど、ご希望に合わせていくつものコースから選択できる便利なクレジットです。販売店でおたずねください。

見る・見られる・いい運転 バイクは昼間もライト・オン!



YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県磐田市新貝2500
8905-5010 ☎ 018100